



竜北通信 高岩

甲斐市立竜王北中学校
学校だより
発行 校長 依田宏記
令和4年度 第5号
2022. 12. 23

進路(=生き方)を考える冬休みに

81日間の2学期が今日で終わります。1年で最も長い今学期でしたが、皆さんの体感的にはどうだったでしょうか。歳を取ると時間の流れが速く感じると思いますから、私を感じているよりは皆さんのほうがたっぴりとした時間を過ごしていたと思われま。2学期を振り返ると、やはり紫龍祭のことを思い出します。文化部門では各学年が工夫し考え抜いた演劇の発表に圧倒されました。体育部門ではクラスやブロックの力を結集した姿が印象的でした。新人戦をはじめとする部活動の大会や校内での掲示などは先輩から受け継いだ思いを実現するべく頑張る様子が見られました。合唱発表会には集団の力と、そして仲間や先輩後輩、家族などに伝えなかった想いがあふれていました。これらの行事や出来事は特に印象に残りますが、それを支えたのは日々の努力だったと思います。そして、それらの努力を振り返ることは、「自分は、自分たちは、どう生きていこうか」を考える良い機会になります。

感染症対策と免疫力アップに

「ねこのしっぽ」

ね：ねる・睡眠をしっかりとり
こ：こまめに手を洗う
の：飲み物・水分補給
し：食事・三食しっかり食べる
つ：強い体・適度な運動を
ほ：ポジティブな明るい気持ちで

「進路を考える」と上に書きましたが、それは進学や就職のことを言うものではありません。自分がどんな理想をよりどころにして、何を目指して生きていくか、つまり「生き方を考える」ということです。例えば各学年が取り組んだ演劇で、自分が一番共感できる登場人物は誰なのか、いいなと感じた場面はどこなのか、そこにあなたの「理想」があるかもしれません。年末年始で少し時間にゆとりがある間に、ぜひそんなことを考えてみてください。有意義な冬休みを過ごしてくれるように期待しています。

感染症の急拡大が続いています ～冬休み中も引き続き対策をお願いします～

感染第八波と言われるようになってもう一か月たちますが、年末年始を控えてピークはこれから来るといわれています。本校ではこれまでもご家庭での配慮や本人たちの注意もあってか、大きな流行の波には襲われていません。学校の活動を止めないという大前提で、この感染症への対応方針が変更になってからも、学校外での感染と思われる例が出ているのみで、校内で感染が拡大したという状態には陥っていません。本当にご家庭のご協力に感謝しています。どうぞ冬休み中もこれまでと変わらず、換気や手洗い・手指消毒、マスク着用、密を避けるなどに配慮した生活を心がけてください。ご家族の皆様そろって健康で過ごしていただけますよう、あらためてご留意をお願いします。

冬休み中の感染症対策について (いつもと変わりません)

- ・登校する場合は、登校前に各家庭において検温と体調チェックを行い、「健康チェック表」を提出します。発熱や咳、倦怠感があるなど体調不良時は登校を控え医療機関を受診してください。
- ・同居のご家族の皆様も、毎日の体調確認に取り組んでいただくとともに、心配な症状がある場合には生徒の登校についてもご配慮ください。
- ・別にメールでも連絡しますが、冬休み中に生徒本人の感染が判明したときには、学校に日直がいる平日(12/26～28及び1/4～6)に連絡をお願いします。その際、発症日もお知らせください。

※感染症以外で休日・祝日や閉庁日(12/29～1/3)に緊急の連絡を取りたい場合は、甲斐市役所(055-276-2111)に「学校に緊急の連絡を取りたい」と伝え、学校名・学年・氏名・連絡先の電話番号のみ伝えてください。